取扱説明書

Management Lock

DUAL

******* For a Brilliant Tomorrow *******

SEASON TECH Co.,Ltd.

1. ご使用になる前に

1）⚠使用上の注意

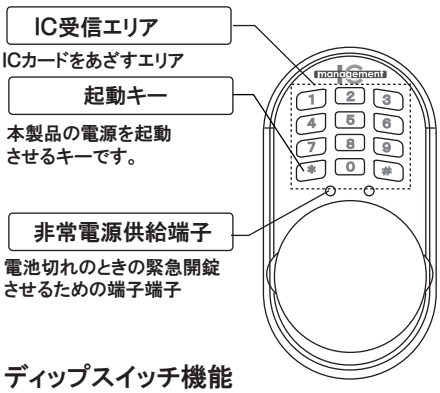
1. 緊急時や不測の事態に備え、必ずシリンダーの鍵は、非常開錠できる場所に保管してください。
2. 乾電池は、新品のアルカリ乾電池（有名ブランド品を推奨）をご使用ください。その他の乾電池や、古い電池、種類の違う電池を混ぜたりして使用しますと、電池寿命が短くなったり、故障の原因となる場合があります。
3. 落としたり、傷ついたりした電池を使用しないでください。液漏れや故障の原因となります。
4. 電池のトラブルを避けるため、年に1回程度の電池交換をお勧めします。
5. 電池を入れたまま放置すると液漏れの原因となりますので長期間ご使用にならない場合でも点検のため、最低でも月に1～2回程度は鍵の開閉をお勧めします。
6. 落としたり、ハンマーなどで無理な衝撃を与えないでください。故障や破損の原因となります。
7. 登録したIC（ICカードや携帯電話）を決して紛失しないでください。
   万が一紛失した場合は、登録を抹消して新しいICを登録してください。紛失したICによる損害は当社では責任を負いかねます。入室できない場合は、従来の鍵で開錠してください。鍵を携帯していない場合は、鍵の専門業者による開錠をお勧めします。賃貸住宅設備の場合は、管理会社、又はオーナーに相談してください。
8. 施錠は必ず確認してください。施錠を確認せず発生した損害に関しては責任を負いかねます。
9. 操作ボタンや、センサー部分を乱暴に操作しないでください。
10. 清掃の際、水を直接かけたり、ベンジン、シンナー、アルコールなどを含ませて行わないでください。感電や火災故障の原因となります。
11. 賃貸住宅、分譲マンションなど集合住宅でご使用する場合は、入居規約や管理組合規約をよく確認し、ルールに従ってください。
12. 鉄道等交通機関で発行されるカードを登録ICとしてご利用される場合は、料金のチャージや利用期間の更新などで新しいカードに入れ替わる場合があります。複数のカードをご登録頂き、携帯することをお勧めします。また、韓国国内で使用されている交通機関のICカードやスマートフォンは登録しないでください。同一IDが複数存在しますので開錠される場合があります。おサイフ携帯をご使用になる場合は、自動ファームアップにより使用できなくなる場合があります。おサイフ携帯以外にも登録済みICカードを携帯することをお勧めします。
13. 登録したICカードを曲げたり、穴をあけたり、高温になる場所に放置したりしないでください。破損し使用できなくなる場合があります。
14. AC電源からの電源駆動でご使用になる場合は、電池を入れたままでもご使用になれますが、自然放電や液漏れなどをおこす場合があります。電池が原因による不具合は、保証対象外となりますので、定期的に点検してください。1

2）⚠警告

1. 本製品の分解や改造は3絶対にしないでください。故障や動作不良の原因となります。
2. 本製品へ故意に水をかけたりしないでください。防滴加工を施しておりますが水が浸入すると感電や、火災、故障の原因となります。
3. 高温多湿の場所での保管は避けてください。
4. 結露が激しい場所では使用しないでください。
5. 湿気やほこり、油煙が多い場所では使用しないでください。火災や感電の原因となります。
6. 海外でご使用になる場合は、メーカー保証適用外となります。

3）各部の名称

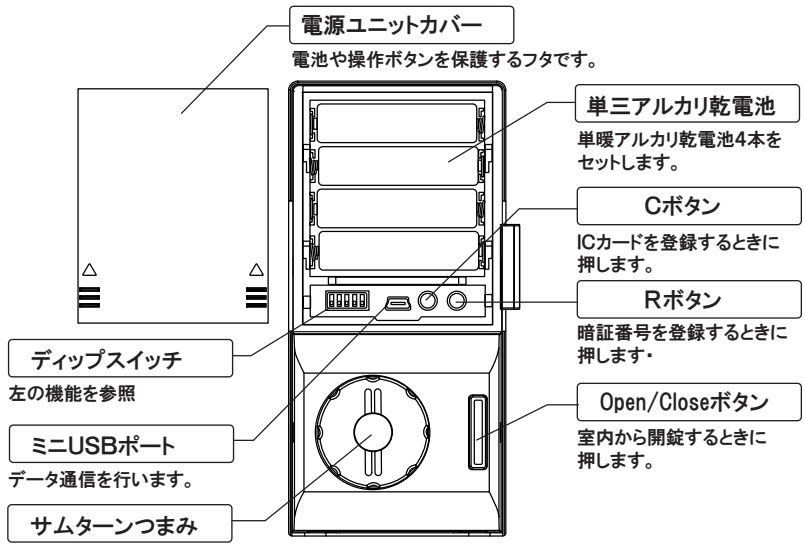
●ICマルチリーダー部



ディップスイッチ機能

スイッチ番号	①	②
1.オートロック	解除	設定
2.ドア開き方向設定※	右ノブ	左ノブ
3.マナーモード	解除	設定
4.エコモード	ON	OFF

●電動サムターン本体



2. マネジメントロック・Dualの特徴

1） 豊富な認証方法

●本製品には、マネジメントロック最大の特徴であるデイリーキー開錠機能をそのままに
ICカードと暗証番号の2重認証させないと開錠できない高いセキュルティ性を持たせた
画期的な電気錠です。

●毎日0時に新しい暗証番号（デイリーキー※1）を自動で生成します。
その暗証番号で開錠できます。
●マスターカードで開錠できます。
●マスター暗証番号で開錠できます。
●300枚のICカードをユーザー登録することができます。そのカードで開錠できます。
●ユーザーカードと暗証番号の2重認証させないと開錠できない、デュアル認証登録ができます。
カードをかざしたあと、暗証番号を入力することで開錠できます。
●既存のキーシリンダー用キーで開錠することができます。

※1　デイリーキーは、専用管理ソフトで確認することができます。

2） 豊富な機能

●マルチリーダーを搭載
ISO14443A規格のマイフェアカードやフェリカカード、Ｉ－CORDなどのICカードが
登録できます。　※ICカードの品質によっては登録できないものもあります。おサイフ携帯の中には登録できない
機種もあります。
アンテナが小さいタグ形状のIC製品の中には登録できないものもありますので、ご注意ください。

●オートロック機能
オートロック機能を使用すると、ドアが閉まれば自動的に施錠します。また、オートロック機能を切る
こともできます。

●マナーモード機能
ICカードの認証音や操作音を止めることができます。

●エコモードOFF機能
ICカードを認証させるときに＊キーを押してからかざしますが、エコモードを切ることで、直接IC
カードをかざすだけで開錠できます。

●お出かけモード機能
外出時にキー操作により、室内側のOpen/Closeボタンを停止させることができます。

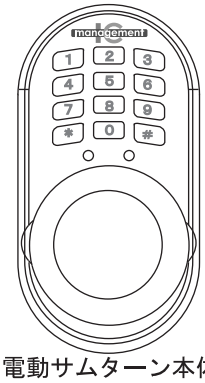
●不正開錠警告機能
バールこじあけなど不正な開錠が発生した場合、100dB以上の大音響で警告します。

●非常電源供給機能及び外部リセット機能
緊急給電用端子を使用して、電池切れのときの緊急開錠ができます。また、同端子を使用して、万一機器が
フリーズした場合のリセットを外部から行うことができます。

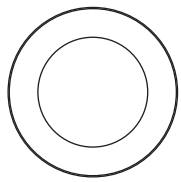
●データ通信機能
専用のデータターミナルを使用して、記録された開錠履歴をダウンロードし閲覧することができます。

3. セット内容

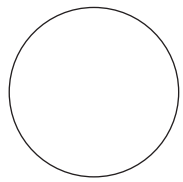
ＩＣマルチリーダー部



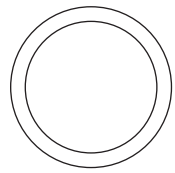
キーシリンダー
キャップ



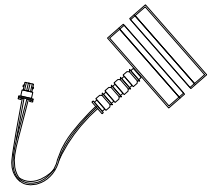
キーシリンダー
目隠し用キャップ



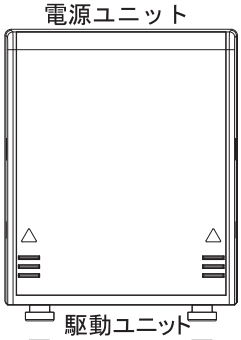
高さ調整用スペーサー



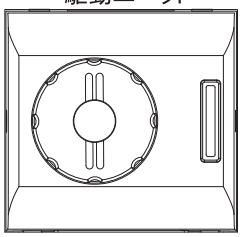
マグネットセンサー



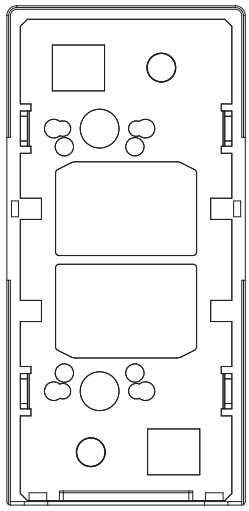
電動サムターン本体
電源ユニット



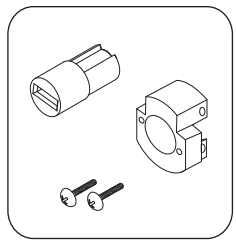
駆動ユニット



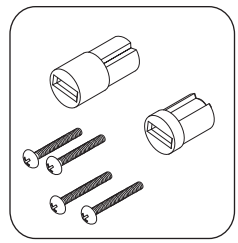
取付プレート＆
ゴムパッキン



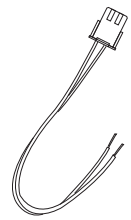
本体固定ＬＡ用
セット



本体固定ＬＸ
ＬＳＰ用セット



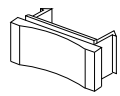
コネクター付き
ケーブル



ＩＣカード

取付用ビス

デップスイッチ
カバー

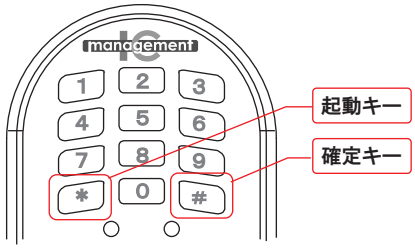


項目		数量	備考
構成部品	ICマルチリーダー部	1	ICマルチリーダー
	キーシリンダーキャップ	1	
	キーシリンダー目隠しキャップ	1	
	キーシリンダー高さ調整用スペーサー	4	スペーサー厚2mm
	マグネットセンサー	1	出幅調整機能付き
	電動サムターン本体	1	電源ユニット＋駆動ユニット
	取付プレートセット	1	スチールプレート＋ゴムパッキン
	本体固定金具LA用セット	1	14mmビス、LA用連結シャフト1個
	本体固定金具LX・LSP用セット	1	長さ40mm、45mmビス LX用連結シャフト、LSP用連結シャフト
	本体固定用ビズ	4	
付属品	デップスイッチカバー	1	
	ICカード	2	
	コネクター付きケーブル	2	ACアダプター用（ケーブル色　赤・黒） 無電圧a接点用（ケーブル色　緑2本）
	保証書付取扱説明書	1	本書
	保証登録書	1	

4. 基本操作

1） テンキーによる開錠方法

●テンキーを使用して開錠する場合は、最初と最後に押すキーは決まっています。
以下の手順で開錠してください。



●デイリーキーの場合

手順1 ＊ □ □ □ □ □ ＃

PC専用ソフトで発行した5桁の数字

●マスター暗証番号の場合

手順1 ＊ ＊ □ □ □ □ □ ＃

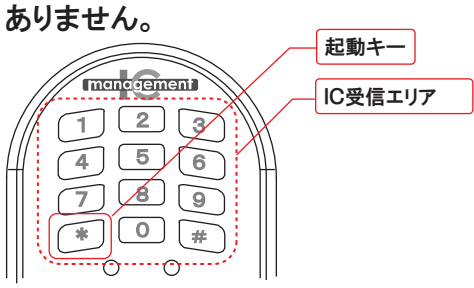
登録した2～5桁の数字

※マニュアルモードのときは起動キーを押せば施錠します。

2） ICカードによる開錠方法

●マスターカードやユーザーカードで開錠する場合は、起動キーを押してからICカードをかざします。※但しエコモードをOFFにしてご利用になる場合は、起動キーを押す必要はありません。

※ICカードの種類や品質、大きさにより感度は違います。



●マスターカードやユーザーカードの場合

手順1 駆動キーを押す

手順2 ICカードをIC受信エリアにかざす

●ユーザーカードデュアル認証の場合

手順1 駆動キーを押す

手順2 ICカードをIC受信エリアにかざす

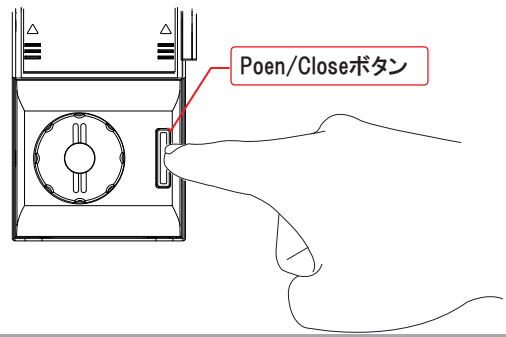
手順3 □ □ □ □ □ ＃

登録した2～5桁の数字

3） 室内からOpen/Closeボタンで開錠する

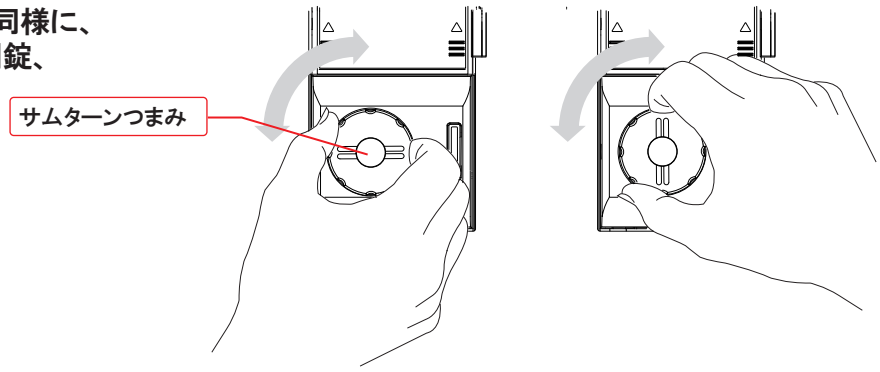
手順1 Open/Closeボタンを押す

※マニュアルモードのときは同じ動作で施錠します。



4） サムターンつまみによる開錠・施錠

●通常のドアにあるサムターン同様に、
サムターンつまみを回せば開錠、
逆に回せば施錠します。



5. マスターカード登録・削除

注意！：登録・削除はドアを開けて行います。

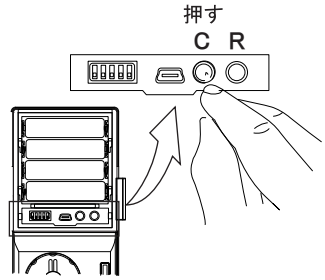
1） マスターカードを登録する

●本製品は、設置後、最初にマスターカードを登録します。マスターカードは、最大で5枚まで登録できますが、一度に連続して登録する必要があります。後で追加はできません。増やしたい場合は、一度、登録を削除してから、登録したい枚数のICカードを準備し再度登録し直してください。

登録手順 マスターカードととして登録したいICカードを準備します。

手順1 Cボタンを2回押す

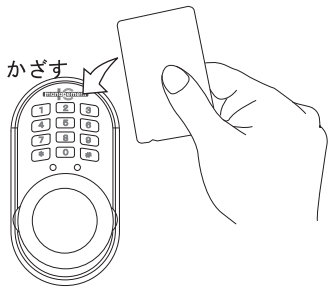
●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で2回押します。
1回押すと(ピッ、ピッ)と鳴ります。



Cボタンを2 回押す
ピッ・ピッ

手順2 ICカードをかざす

●ICマルチリーダーのテンキー部にICカードをかざすと(ピポッ)と確認音が鳴り登録されます。複数枚登録する場合は続けてかざしてください。(前の登録から5秒以内にかざす)



５秒以内
ＩＣをかざす
ピポッ
続けてＩＣをかざす
登録間隔５秒以内
ピポッ

Cボタンを１回押す
ピーポーピー
登録完了

手順3 Cボタンを1回押すと登録完了

●手順2のあと5秒放置しても自動的に登録が完了します。放置した場合は(ピピッ)と鳴ります。

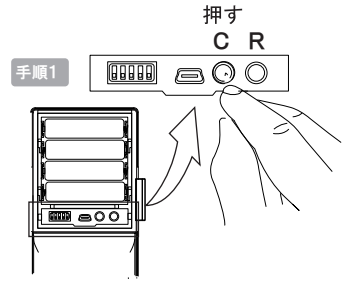
2)マスターカードを削除する

●現在登録されているマスターカードを1枚用意します。

削除手順

手順1 Cボタンを5秒間押す

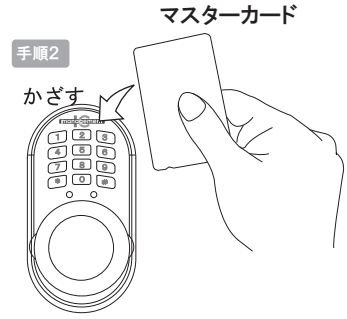
●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で5秒以上長押します。
Cボタンを押すと(ピッ)と鳴り、5秒後には(ピロロロッ)と確認音がなっら押すのをやめます。



Cボタンを5秒間押す
ピッ
ピロロロッ

操手2 マスターカードをかざす

●ICマルチリーダーテンキー部に用意したマスターカードを5秒以内にかざすとピーポーピ)と確認音が鳴り登録されていたマスターカード全てが削除されます。



5秒以内
管理者登録ICをかざす
ピーポーピー
削除完了

6. マスター暗証番号登録

1） マスター暗証番号を登録する(任意登録)

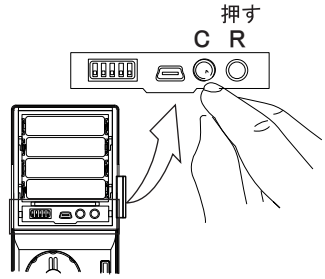
●本製品では、マスター暗証番号を5つ登録することができます。但し、一度に連続して登録する必要があります。後で追加はできません。変更や追加したい場合は、マスターICカードを削除してから、マスターカードの登録からやり直してください。

登録手順

注意！:暗証番号は、見られたり、口伝えで第三者が開錠する可能性がありセキュリティ上安全ではありません。

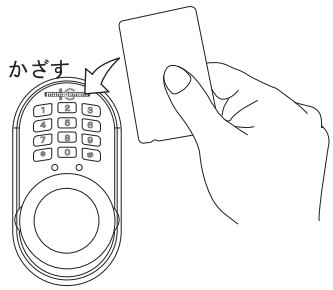
手順1 Rボタンを2回押す

●電源ユニットカバーを外して、Rボタンを指先で2回押します。
1回押すと(ピッピッ)と鳴ります。



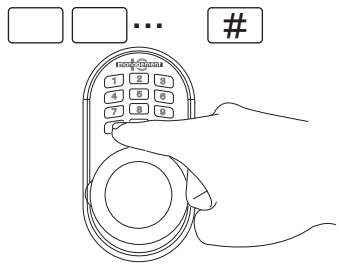
手順2 マスターカードをかざす

●5秒以内にICマルチリーダーのテンキー部に、ユーザーカードをかざすと(ピーポーピ)と確認音が鳴ります。



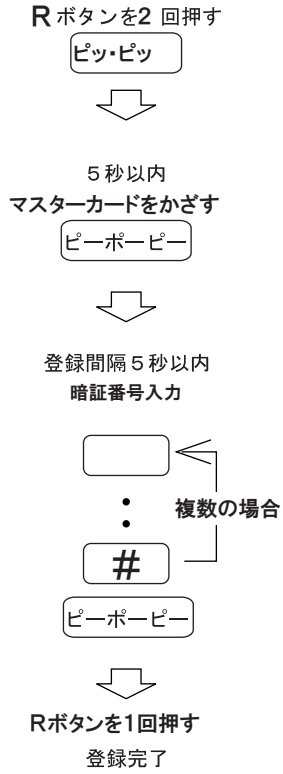
手順3 暗証番号を入力

●2～5桁の任意の暗証番号を入力した後、＃キーを押すと(ピーポーピー)鳴ります。
複数登録する場合は、続けて暗証番号＋＃を繰り返します。



手順4 Rボタンを押す

●登録を終了するときはRボタンを押します。
または入力後5秒間放置すれば終了します。



7. ユーザーカード登録

1） ユーザーカードを登録する

●管理会社や、会社から提供されたICカードや個人所有のICカードなど、開錠キーとして使用したいICカードを準備します。（max300枚まで登録可能）

注意！：ICカードの規格や品質によっては登録できない場合があります。テンキー部の＊キーを押してからIC受信エリアに登録したいICカードをかざしてください。
「ピーピーピーッ」と拒否音が鳴れば登録可能なICカードです。
登録できないカードは何も反応しません。

登録手順

手順1 Cボタンを1回押す

●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと（ピッ）と鳴ります。

手順2 マスターカードをかざす

●ICマルチリーダーのテンキー部にマスターカードをかざすと（ピーポーピ）と鳴ります。

手順3 3桁の数字＋＃を入力

●番地となる3桁の数字を入力して＃を入力すると（ピポッ）と鳴ります。

注意！
1つの番地には1枚のICカードしか登録できません。
複数枚登録する場合は、別の番地を入力します。

手順4 ICカードをかざす

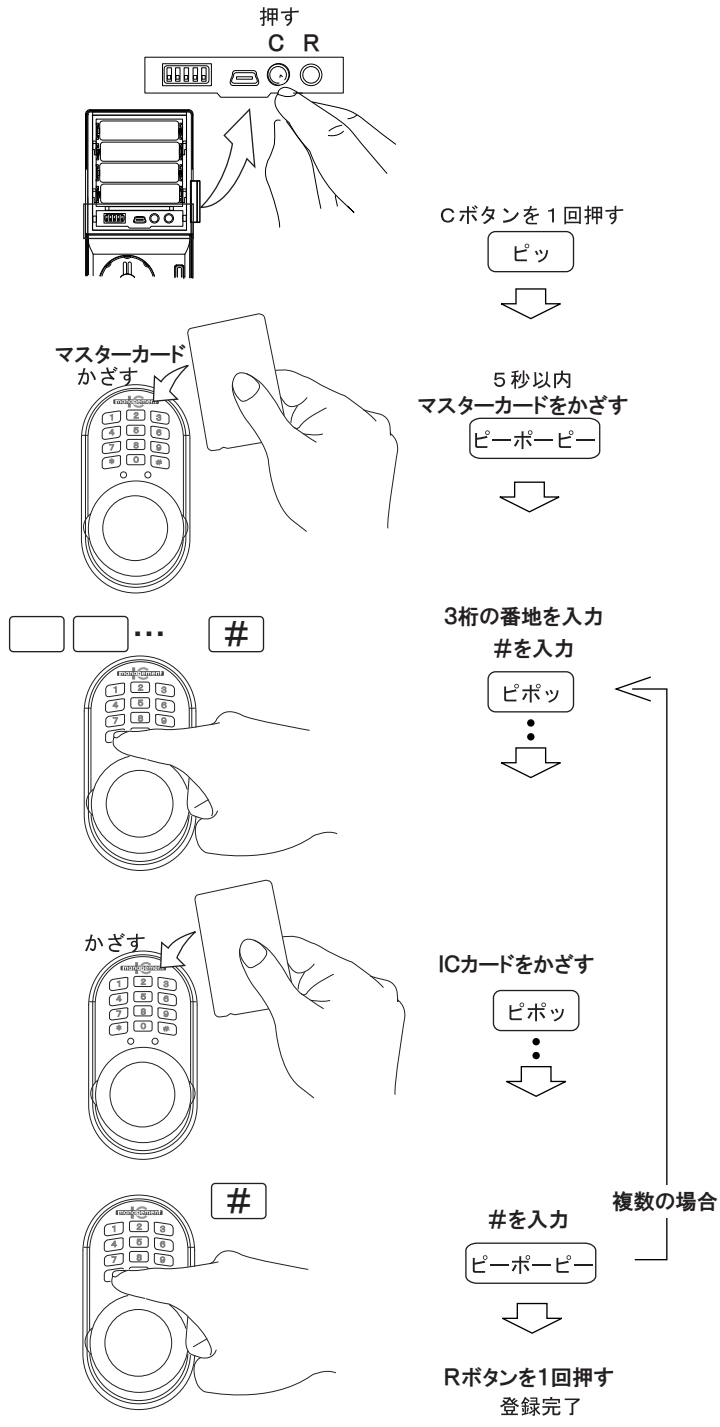
●ICマルチリーダーのテンキー部に登録するユーザーカードをかざすと（ピポッ）と鳴ります。

手順5 ＃を入力

●＃を入力すると（ピーポーピ）と鳴ります。
複数枚登録する場合は、手順4、5を繰り返します。

手順6 Cボタンを1回押す

●Cボタンを押すと終了します。または5秒間放置すれば終了します。



8. ユーザーデュアル認証登録

1） ユーザーカード＋暗証番号で登録する

●ユーザーカードの認証後、暗証番号を入力し認証された場合に開錠する、デュアル認証登録を行うことができます。暗証番号は2～5桁で任意に決定することができます。

注意！：ICカードの規格や品質によっては登録できない場合があります。テンキー部の＊キーを押してからIC受信エリアに登録したいICカードをかざしてください。「ピーピーピーッ」と拒否音が鳴れば登録可能なICカードです。登録できないカードは何も反応しません。

登録手順 **※ユーザーカード登録とデュアル認証登録の混在した登録も可能です。**

手順1 Cボタンを1回押す

●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピッ)と鳴ります。

手順2 マスターカードをかざす

●ICマルチリーダーのテンキー部にマスターカードをかざすと(ピーポーピ)と鳴ります。

手順3 3桁の数字＋＃を入力

●番地となる3桁の数字を入力して＃を入力すると(ピポッ)と鳴ります。

注意！
1つの番地には1枚のICカードしか登録できません。
複数枚登録する場合は、別の番地を入力します。

手順4 ICカードをかざす

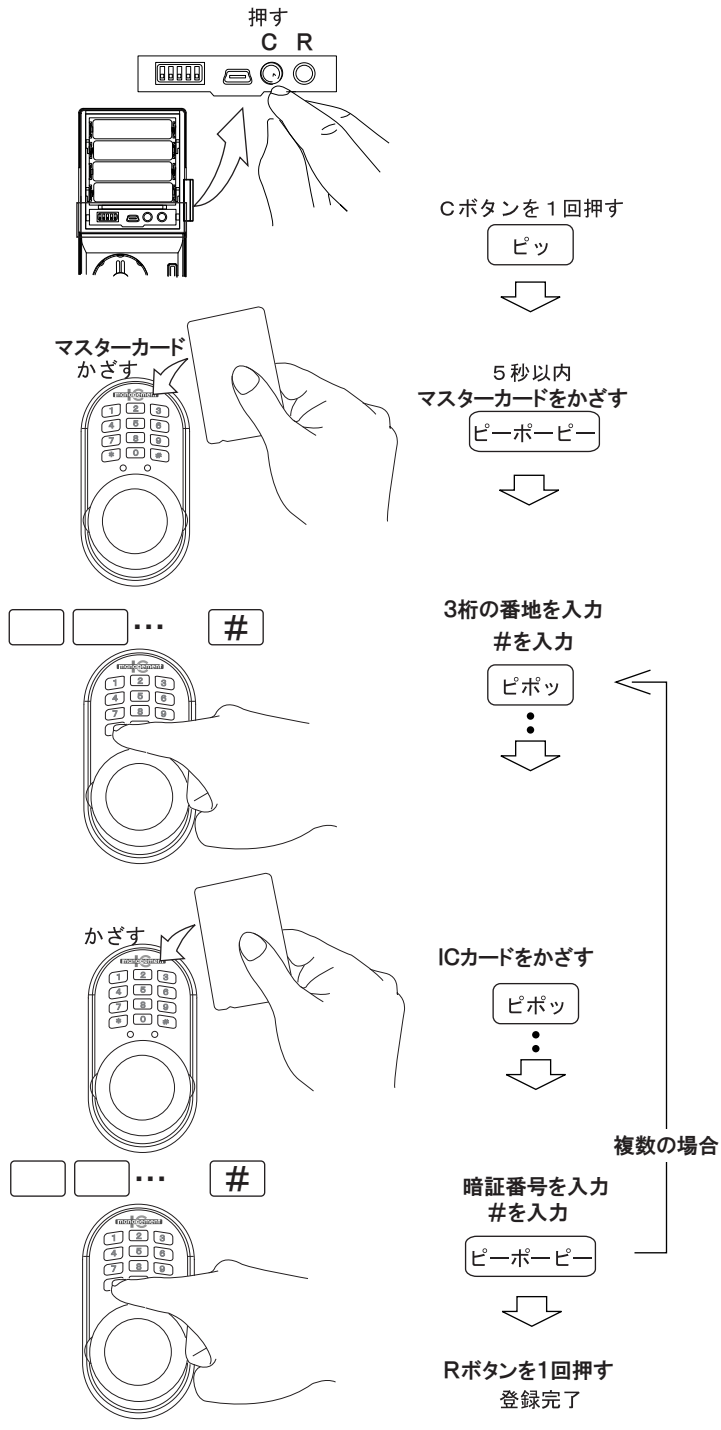
●ICマルチリーダーのテンキー部に登録するユーザーカードをかざすと(ピポッ)と鳴ります。

手順5 暗証番号＋＃を入力

●2～5桁の任意の暗証番号を入力して＃を入力すると(ピーポーピ)と鳴ります。
複数枚登録する場合は、手順4、5を繰り返します。

手順6 Cボタンを1回押す

●Cボタンを押すと終了します。または5秒間放置すれば終了します。



9. ユーザーカードの削除

1） ユーザーカードを個別削除する

●登録したユーザーカードの番地を指定することで、個別削除することができます。但し番地が分からない場合は、削除できませんのご注意ください。

削除手順

手順1 Cボタンを1回押す

●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピッ)と鳴ります。

手順2 マスターカードをかざす

●ICマルチリーダーのテンキー部にマスターカードをかざすと(ピーポーピ)と鳴ります。

手順3 Cボタンを1回押す

●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピポッ)と鳴ります。

手順4 番地3桁の数字＋＃を入力

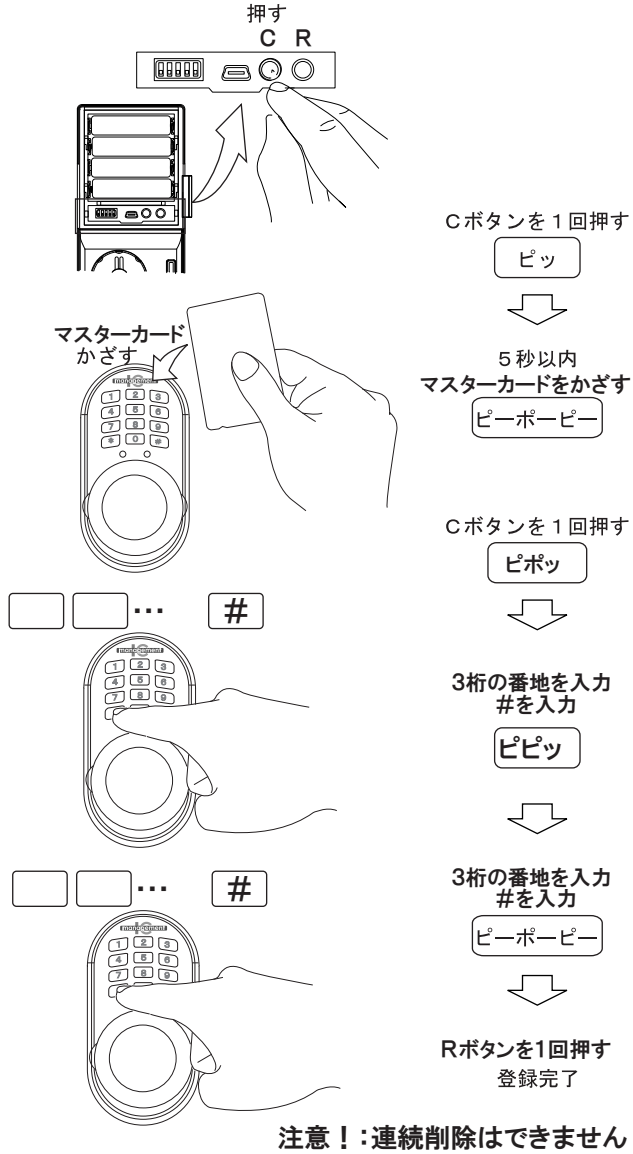
●削除したいカードが登録されている番地の3桁の数字を入力して＃を入力すると(ピピッ)と鳴ります。

手順5 番地3桁の数字＋＃を入力

●再度番地と＃を入力すると(ピーポーピ)と鳴り削除されます。

手順6 Cボタンを1回押す

●Cボタンを押すと終了します。または5秒間放置すれば終了します。



注意！：連続削除はできません

2） ユーザーカードを全部削除する

手順1 Cボタンを1回押す

●電源ユニットカバーを外して、Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピッ)と鳴ります。

手順2 Rボタンを1回押す

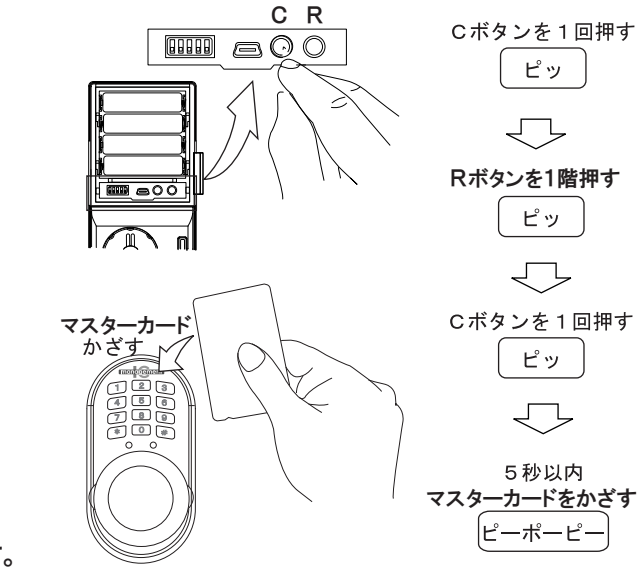
●Rボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピッ)と鳴ります。

手順3 Cボタンを1回押す

●Cボタンを指先で1回押します。
1回押すと(ピッ)と鳴ります。

手順4 マスターカードをかざす

●ICマルチリーダーのテンキー部にマスターカードをかざすと(ピーポーピ)と鳴り、ユーザーカード全てが削除されます。

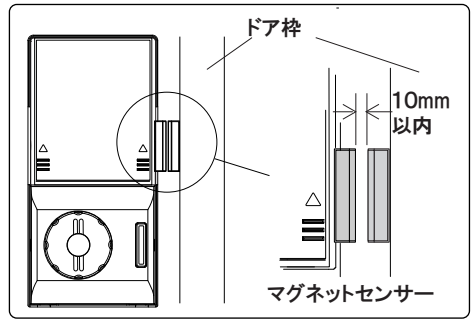


10. 各機能の設定(1)

1） オートロックの設定

●オートロック機能は、ドアを閉めると約1秒後に自動施錠する機能で、外出時に鍵の閉め忘れを防ぎます。初期設定では、オートロック機能が作動しない設定になっています。

オートロック機能の設定の前に、電動サムターン本体の電源ユニット横のセンサーとドア枠のマグネットが正しく装着されているか確認してください。センサーとマグネットの隙間が規定値(右図参照)より広いと正しく作動しない場合があります。



手順1 乾電池を1本外す

●電源ユニットカバーを外して、4本セットしてある単三乾電池を1本外します。

手順2 ディップスイッチの1番スイッチを②にする

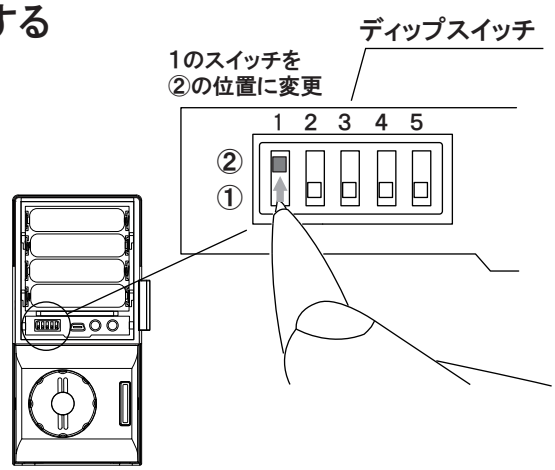
●電源ユニットにあるディップスイッチの1番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。

手順3 Open/Closeボタンを2回押す

●回路内の電力を消費し、リセットします。

手順4 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。



●マニュアル運用のときは、オートロックは作動しませんので外出の際は、テンキーの起動キーを押して施錠してください。入室の際は、Open/Closeボタンで施錠してください。

2） マナーモードの設定

●マナーモードは、操作時に発生する認証音や確認音を停止させる機能です。初期設定では確認音が鳴る設定になっております。住環境やオフィスなど作動時の確認音が気になる場合に設定します。
注意！:起動越智、警報アラームやエラー音は停止しません。

手順1 乾電池を1本外す

●電源ユニットカバーを外して、4本セットしてある単三乾電池を1本外します。

手順2 ディップスイッチの3番スイッチを②にする

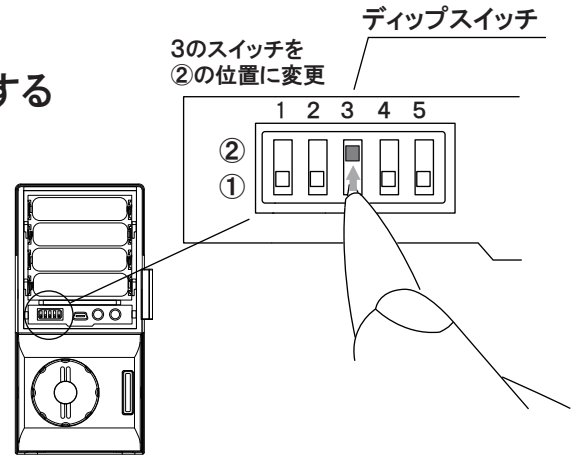
●電源ユニットにあるディップスイッチの3番スイッチを精密ドライバーやペン先で②の位置に変更します。スイッチが小さいので間違えないよう注意してください。

手順3 Open/Closeボタンを2回押す

●回路内の電力を消費しリセットします。

手順4 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。



10. 各機能の設定(2)

3） エコモードOFFの設定

●電池駆動の場合、電池の消耗を抑えるため、待ち受け時にはエコモードに入り使用電力をおさえます。
そのため、ICカードを使用するときは、起動キーを押してからICカードをかざす手順となります。
エコモードをOFFにすることで、起動キーを押さなくても、ICカードをかざすだけで開錠できるように
なります。

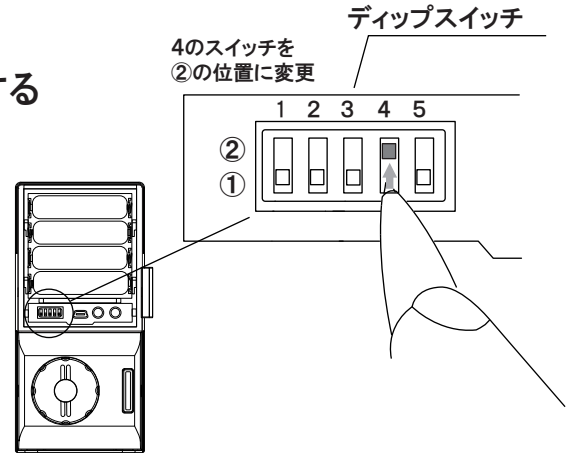
注意 ： エコモードをOFFにする場合、必ずACアダプターを使用した常時電源駆動にしてください。

手順1 乾電池を1本外す

●電源ユニットカバーを外して、4本セット
してある単三乾電池を1本外します。

手順2 ディップスイッチの4番スイッチを②にする

●電源ユニットにあるデップスイッチの
4番スイッチを精密ドライバーやペン先で
②の位置に変更します。スイッチが
小さいので間違えないよう注意してください。



手順3 Open/Closeボタンを2回押す

●回路内の電力を消費しリセットします。

手順4 乾電池をセットする

●外した単三乾電池を再度セットし
起動させれば設定完了です。
電池の極性を間違えないよう注意してください。

●マニュアル運用のときは、オートロックは作動しませんので外出の際は、テンキーの起動キーを
押して施錠してください。ICカードでは施錠できませんのでご注意ください。

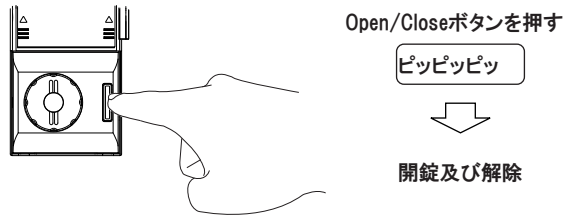
4） いたずら防止機能

●いたずら防止機能の設定は不要です。
未登録のICカードやテンキーで5回開錠を試みようとした場合、(ピポピポピポ)と警告音が
鳴り5分間全機能を停止します。

解除手順

手順1 Open/Closeボタンを押す

●電動サムターン本体の駆動ユニットの
Open/Closeボタンを押せば解除されます。



5） 電池交換お知らせ機能

●電池交換お知らせ機能の設定は不要です。電池が消耗すると、Open/CloseボタンのLEDが点滅し
メロディアラームでお知らせします。

**注意！:電池交換お知らせ機能が作動しても、およそ1ヶ月程度は使用可能ですがカードの登録機能が
使用できない場合があります。
メロディは電池を交換すると停止します。
電池交換するときは4本すべてを新品のアルカリ乾電池に交換してください。**

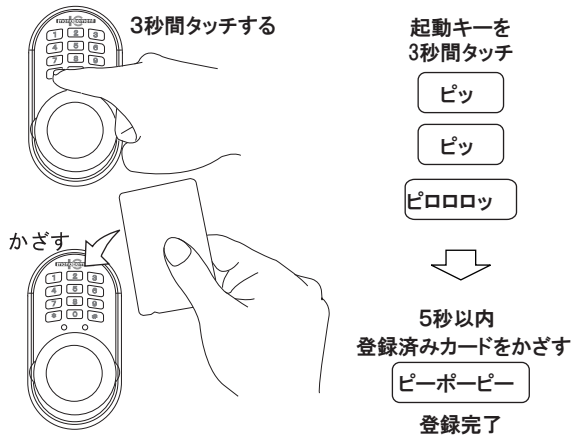
10. 各機能の設定(3)

6） お出かけモードの設定

●お出かけモードは、電動サムターン本体の駆動ユニットにあるOpen/Closeボタンの機能を停止させます。Open/Closeボタンの機能を停止することで、留守中サムターン回しでの犯罪を抑制したり、幼児の外出を制限します。

設定手順

●登録済みカード(マスターカード及びユーザーカード)保有者なら誰でも設定できる機能です。
操作はすべてICマルチリーダー部で行います。



手順1 起動キーを3秒間押す

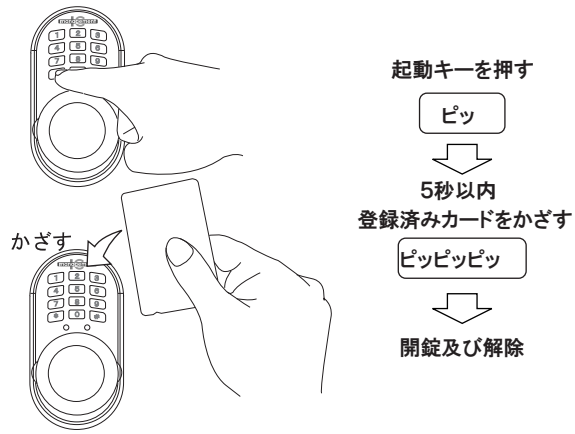
●テンキー部の起動キーを3秒間タッチすると(ピッ・ピッ・ピロロロッ)と確認音がなります。

手順2 登録済みカードをかざす

●リーダーテンキー部に登録済みカードをかざすと(ピーポーピー)と確認音が鳴り設定完了。

※オートロック機能を使用していない場合は、
手順2で設定が完了すると同時に施錠されます。

解除手順



手順1 起動キーを押す

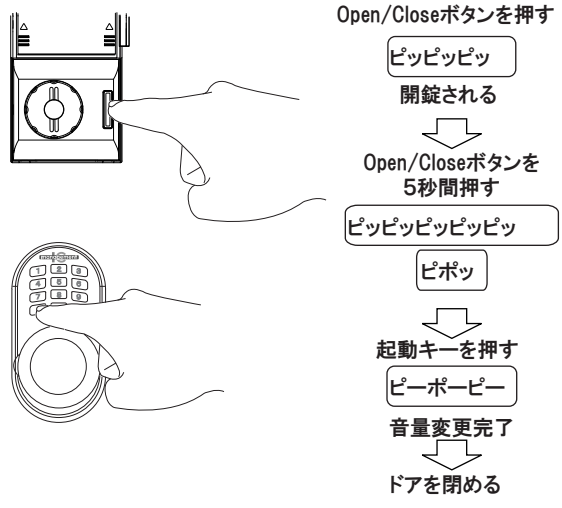
●テンキー部の起動キーを押します。

手順2 登録済みカードをかざす

●リーダーテンキー部に登録済みカードをかざすと開錠とともに設定も解除されます。

7） 音量の設定

●設定時の確認音や、認証音などの音量を「大」「小」2パターンに設定することができます。
初期設定は「大」の設定になっています。警報アラームや自己診断により発生する音(電池交換時期のメロディ)などの音量は変化しません。



手順1 ドアを開ける(開けたまま保持する)

●Open/Closeボタンを押してドアをあけます。

手順2 Open/Closeボタンを5秒間押す

●再度Open/Closeボタンを5秒間押し続けると(ピッピッピッピッピッ)と鳴った後に(ピポッ)と確認音がなります。

手順3 起動キーを押す

●リーダーテンキー部の起動キーを押すと(ピーポーピー)と設定音が鳴り音量が小さくなります。

注意！：同じ操作で大小が交互に代わります。
オートロック機能を使用しない場合は、鍵の閉め忘れに注意ください。

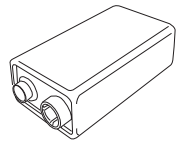
10. 各機能の設定(4)

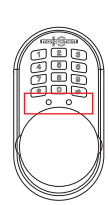
8） 非常電源供給端子からの電源供給

●非常電源供給端子は、万が一、電池が切れて、本製品が駆動しなくなった場合に一時的に電源を供給し開錠ができるようにする機能です。

操作手順

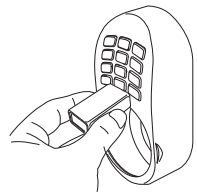
●操作の前に、電気店もしくは、コンビニや電気屋で「006P角型9Vアルカリ乾電池」をお買い求めください。





手順1 リーダー部に電池の電極を接触

●ICマルチリーダー部のシリンダーキャップ上にある非常電源供給端子に、006P角型9V乾電池を接触すると室内側より起動音が聞こえてきます。
※ ＋－関係なく接触できます。



非常電源供給端子
端子に電池を接続する

起動メロディ

手順2 起動キーを押す

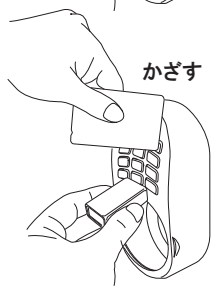
●電池を接触したまま、ICマルチリーダーテンキー部の起動キーを押すと(ピッ)と確認音が鳴ります。
電池が邪魔で押しづらい場合は「7」のキーでも可能。

接続したまま
起動キーを押す

ピッ

手順3 登録済みカードをかざす

●電池を接触したまま、ICマルチリーダーテンキー部に登録済みのカードをかざすと(ピッピッピッ)と開錠音が鳴り開錠できます。



5秒以内
登録済みICをかざす

ピッピッピッ

開錠

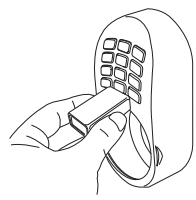
注意！：開錠できたら、直ちに電動サムターン本体のアルカリ単三乾電池を4本とも交換してください。

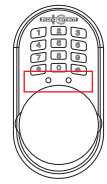
9） 非常電源供給端子からのリセット

●万一、外部からのノイズや静電気の影響で機能停止状態(フリーズ)となった場合でも、非常電源供給端子から、電源を供給することで、リセットすることができます。

手順1 リーダー部に電池の電極を接触

●ICマルチリーダー部のシリンダーキャップ上にある非常電源供給端子に、006P角型9V乾電池を接触すると室内側より起動音が聞こえて、リセットされます。
※ ＋－関係なく接触できます。





非常電源供給端子
端子に電池を接続する

起動メロディ

10. 各機能の設定(5)

10） 警報機能

●バールのこじ開けなど犯罪対策のため、100dB以上の大音量で警報音を鳴らす機能を搭載しております。
但し、不慮のマグネット脱落、開錠動作が完了する前にドアを開ける行為、閉まりかけたドアを急に開けたりした場合にも警報がなる場合がありります。

停止手順

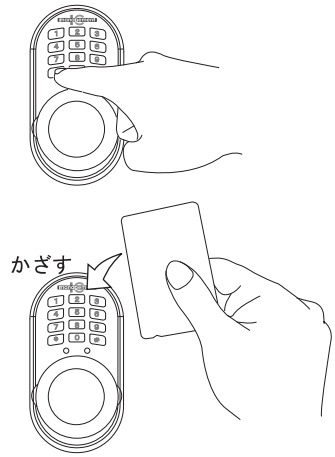
手順1 ドアを開ける(開けたまま保持する)

手順2 起動キーを押す

●起動キーを押すと(ピッ)と確認音が鳴ります。

手順3 登録済みカードをかざす

●リーダーテンキー部に登録済みカードをかざすと警報音が停止します。



ドアをい開ける
↓
起動キーを押す
ピッ
↓
5秒以内
登録済みICをかざす
警報音停止
↓
ドアを閉める

11） データ通信機能

●本製品は、専用端末を使用して、内部メモリーに保存されている履歴をダウンロードすることができます。

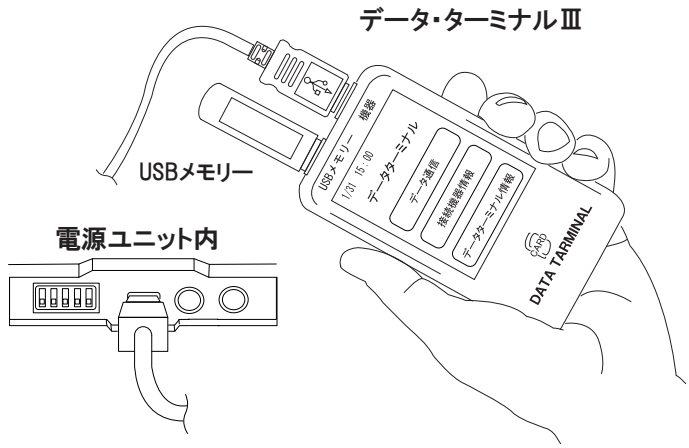
履歴保存数

●3000件 （容量を超えた場合は、古い履歴情報から順次上書きし保存）

通信方法

●専用のデータターミナルⅢ(オプション)を電動サムターン本体の電源ユニットにあるミニUSBポートに接続し、USBメモリーを介してダウンロードします。

●操作手順は、データ・ターミナルⅢの取扱説明書または、当社ホームページをご覧ください。



注意！
マネジメントロックデュアルは、データターミナルⅢ以外の機器では通信できません。